

令和4年度 第2回

宍粟市教育委員会

# 会 議 録

(要点筆記)

日時 令和4年5月17日 午前9時30分から

場所 宍粟市役所 4階 402・403会議室

## 第2回（定例）宍粟市教育委員会会議録

### ● 開会・閉会の年月日時及び場所

令和4年5月17日（火） 午前9時30分～午前10時30分

兵庫県宍粟市山崎町中広瀬133番地6 宍粟市役所 4階 402・403会議室

### ● 会議に出席した者の職氏名

教育委員

中田直人 教育長

片山繁樹 委員

金本一二 委員

飯田さおり 委員

中川まゆみ 委員

事務局

大谷奈雅子 教育部長

小河秀義 教育部次長

進藤美穂 次長兼教育総務課長

岩薮貴裕 こども未来課長

西林文隆 次長兼施設整備課長

谷尻博誉 学校教育課長

水口恵子 社会教育文化財課長

池本雅彦 次長兼山崎学校給食センター所長

中尾善弘 次長兼まちづくり推進課長

岩本浩二 教育総務課副課長

### 1 開会

中田教育長が開会した。

### 2 会議の成立宣言

出席者数5名となり、中田教育長が会議の成立を宣言した。

### 3 会議録署名委員の指名

署名委員は、中田教育長の指名により、中川まゆみ委員に決定した。

### 4 前回会議録の承認

令和4年度第1回（定例）宍粟市教育委員会会議録の承認に関する件

前回の会議録について、進藤次長兼教育総務課長が説明し、承認された。

### 5 教育長報告

次の3点について、中田教育長が報告した。

#### （1）新型コロナウイルス感染症対策の状況について

- ・全国的にゴールデンウィークの動向が非常に懸念されていたが、本市においても、一部の学校園から、感染者の報告があった。しかしいずれも、校医からのアドバイスを受け

ながら対策、対応を行っており、大きな混乱はない。

- ・ 5歳から11歳のワクチン接種を進めており、第1回目は4月28日、第2回目は5月19日を予定している。
- ・ 中学校全7校の修学旅行について、5月11日から13日にかけて実施した。河東小学校については、5月19日から20日にかけて実施予定。
- ・ 3年ぶりにプールの授業も予定しているが、子どもたちの安全面に十分配慮して行う。

## (2) 幼保一元化推進状況について

城下地区認定こども園の設置・運営事業者の選定について、5月10日に選定委員会を開催した。選定結果や審査内容については、後ほど、担当より説明する。

## (3) J.D. リーグ2022宍粟（兵庫）ラウンドについて

宍粟市体育協会、市ソフトボール協会の皆さまのご尽力により、波賀メイプルスタジアムで6月18日・19日の2日間開催される。概要については、後ほど、担当より説明する。

## 6 議事

議事に入る前に、中田教育長から、第1号議案から第3号議案については、意思形成の中立性の観点等から非公開としたい旨の説明があり、委員全員「異議なし」であったため、非公開審議と決定した。なお、第1号議案から第3号議案の審議は、「7 協議報告事項」の終了後、行うこととした。

### 第4号議案 宍粟市幼保一元化推進計画に基づく認定こども園設置運営事業者の選定について

資料P19～27により、社会福祉法人ひこばえ福祉会を宍粟市認定こども園の設置・運営法人として選定したこと等について、岩路こども未来課長が説明した。

審議の結果、第4号議案は、提案どおり可決した。

### 委員の主な意見及び事務局の説明

(中川委員)

ひこばえ福祉会に対して、小中学校との連携についてなど、教育委員会からどういった指導をしていくか、どういった取組をしてほしいかなど、具体的な内容について、会議では話が出ているのか。

(大谷部長)

質疑等の中で、小中学校との連携という話は出なかったが、教育・保育の指針等の中で学校への接続は課題に挙がっており、また、各園所において、すでにパートナーシップ事業として小中学校との連携事業に取り組んでいる。市の計画で進めるこども園であるので、今後、小中学校との連携について具体的に話をしていきたい。

(中川委員)

保育園を運営されている法人が、幼保連携型のこども園を運営されることになること

から、市の統一カリキュラムの内容が大事になる。こども未来課の課長から、統一カリキュラムの研修も実施していきたいと伺っているが、先生達その内容がしっかりと理解できて、自信を持って、教育・保育に取り組んでいけるよう、教育委員会として、しっかりと関わりを持ってほしい。

(大谷部長)

学校との接続の部分をしっかり進めていただくよう、教育委員会も一緒になって考えていく。保育園として非常に実績のある法人であるが、そこに幼稚園部が入ることになるので、法人としても、その点については、開園するまでに、特に幼稚園部についての研修に力を入ると仰っていた。

また、私立のこども園が増えていく中で、公私とも、先生の質の向上ということが非常に大事になってくるため、そういった部分も教育委員会として積極的に進めていきたいと考えている。

(中川委員)

実際に子どもに関わる先生達が、元気に明るく意欲的に取り組んでいけるよう、教育委員会でしっかりとサポートをお願いしたい。

(片山委員)

資料26～27ページの選定基準に基づき、各委員が評価をされたかと思うが、その詳細について、どの部分の評価が高いのか、どの部分の評価が低いのか。また、法人として今後頑張っていたきたい部分等があれば説明をお願いしたい。

(岩薮課長)

例えば、職員体制の確保の部分について、配置基準はクリアしているものの、より充実を図るのであれば、もう少し人数が必要ではないかといった意見があった。

また、ガイドラインに基づいた教育・保育内容になっているかの部分については、前向きでしっかりとした内容だったとの意見のほか、幼稚園部と保育園部それぞれに時間が違うということで、その辺にも配慮した教育課程の編成を今後も研究を重ねて強化していったほしいといった意見もあった。

(中田教育長)

法人として、今の幼児教育・保育に求められている役割等をよく研究され、また、保護者の幼児教育に対するニーズが時代とともに変化していることについても認識されており、こうしたことを踏まえた職員研修についても重視されている印象を受けた。

## 7 協議報告事項

### (1) 小・中学校スクールバスの特別乗車基準について

資料1【P28～P33】により、進藤次長兼教育総務課長が説明した。

### (2) 栄栗市立鳶沢小学校の創立記念日について

資料2【P34】により、進藤次長兼教育総務課長が説明した。

- (3) 令和3年度3学期 小中学校で認知したいじめ事案について  
資料3【P35～37】により、谷尻学校教育課長が説明した。
- (4) 令和4年度 修学旅行等キャンセル料補助事業について  
資料4【P38】により、谷尻学校教育課長が説明した。
- (5) 宍粟市社会教育委員の委嘱について  
資料5【P39】により、水口社会教育文化財課長が説明した。
- (6) 宍粟市青少年問題協議会委員の委嘱について  
資料6【P40】により、水口社会教育文化財課長が説明した。
- (7) 図書館運営審議会委員の任命について  
資料7【P41】により、水口社会教育文化財課長が説明した。
- (8) 学校給食における異物混入状況及び対策について  
資料8【P42】により、池本次長兼山崎学校給食センター所長が説明した。
- (9) J.D.リーグ2022 宍粟(兵庫)ラウンドについて  
資料9【P43】により、中尾次長兼まちづくり推進課長が説明した。
- (10) その他  
なし

#### 委員の主な意見及び事務局の説明

(片山委員)

他市町においては、修学旅行キャンセル料補助事業がなかったことから、新型コロナウイルスの関係で、早めにキャンセルを申し出ることとなり、結果、修学旅行自体が中止となったケースもあったと聞く。

宍粟市の場合は、このキャンセル料補助事業があることで、ぎりぎりまで判断を待つことができ、結果、修学旅行も実施できたということで、大変有意義な事業だと思う。

本年度についても、引き続き提案があったので、ありがたく感じている。

#### ● 非公開議事

傍聴人がいないため、引き続き、「6 議事」の第1号議案から第3号議案の審議に入る。

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

#### 8 次回会議の招集について

令和4年6月17日（金）午前9時30分から、宍粟市役所4階402・403会議室において、令和4年度第3回宍粟市教育委員会を開催することとした。

#### 9 閉会

片山委員が閉会した。